

## 令和4年度 放課後等デイサービス事業所自己評価表

こどもプラス長野青木島教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員に対し指導訓練室のスペースが確保できているか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか（加算申請をしている場合は基準を満たしているか）	○			安全を第一に考え、職員は基準より多く配置している。
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		施設内は段差がなく整備されているが、建物は賃貸ビルのため、入り口に一段の段差があり解消は難しい。
	4	設備等へ安全を配慮した措置がなされているか？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収材の取付など）	○			電灯の飛散防止など、安全に配慮している。
業務改善	5	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	○			定期的に常勤・非常勤含め全職員でミーティングを行い業務改善に努めている。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	○			参考にさせていただき改善に努めている。
	7	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			障がい理解についてやスキルアップの研修など、全スタッフ参加の研修・ミーティングを定期的に行っている。
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			支援会議のほか、定期的に保護者と面談を行い、状況や課題を把握し、サービス計画に落とし込んでいる。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	12	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			常に状況を確認し合い、プログラムの内容を組み立てている。
	13	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			運動プログラムの中で様々な内容に取り組めるよう工夫している。
	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○			平日と休日では活動内容や過ごし方が異なるため、状況に応じて支援を行っている。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			状況を把握しながら作成を行っている。
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			全体で行い、児童の状況や一日の流れをきちんと確認したうえで業務を開始している。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか	○			問題が起きた場合などは全体で実施、通常は個別での報告を義務としその内容を書面や次回打ち合わせで周知している。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			随時記録を行い、ミーティング等で支援について話し合いを行っている。
	19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に見直している。
	20	安全に運動遊びができるよう用具の使用方法や支援方法等に工夫や配慮をしているか？	○			常に工夫や配慮を行っている。
	21	お子さんの特性に合わせた支援方法を個々に工夫しているか？	○			特性に合わせたよりよい支援ができるよう、日々情報共有を図り、工夫を行っている。
22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組合せて支援を行っているか	○				

関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		各職員と情報を共有した上で、児発管が会議に出席している。	
	24	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		学校と密な連携が図れるよう、事業所からの発信を積極的に行うよう尽力している。	
	25	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケアは実施していない。
	26	与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者へ確認をとっているか			○	同上。
	27	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			スムーズに移行ができるよう情報共有に努めている。
	28	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			今年度初めて卒業して就労事業所へ移行のケースがあり、移行支援会議に出席し細かい情報共有・引継ぎを実施。
	29	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要な場合は適宜打診をし、研修の実施や助言等をいただいている。
	30	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか			○	交流の機会は特になし。保護者からも必要はないとの声が多いため、計画予定はない。
	31	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			自立支援協議会内の部会部会長を兼任。
	32	写真付の連絡帳を作成し、保護者へ活動の内容や様子を共有できているか	○			写真、支援記録、口頭での報告と、三重での細かい報告を行っている。
	保護者への説明責任等	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		
34		保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			ペアトレは実施していないが、面談などで育児に関する相談や、希望のある方にアドバイス等を実施している。
35		運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			初来所した見学時や、利用契約時に不備が無いよう、出来るだけ細かくお伝えをしている。
36		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			必要に応じて時間を設定し支援を行っている。
37		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者から必要はないとの声が多いため、計画予定はない。
38		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			迅速にかつ丁寧に対応するよう心掛けている。
39		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
40		個人情報に十分注意しているか	○			
41		HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか			○	現在HPに児童の写真は掲載していない。
42		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			特性を理解し適切な伝達方法を見定め配慮している。
43		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	感染症対策のため現在は実施の見込みはない。
非常時	44	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			周知が足りていないため改善する。
	45	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			原則年に2回、定期的実施している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			

等 の 対 応	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、サービス計画に記載しているか			○	該当者なし。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者を通じて確認している。
	49	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			定期的に全職員でヒヤリハットを出し合い、全職員で共有して改善に努めている。